

クォーターレポート 2017年度 第3四半期

- 1 経営からのコメント
- 2 連結決算の概要
- 3 新規店舗開業計画・閉店
- 4 連結業績
- 5 単体業績
- 6 パルコ店舗営業概況
- 7 会社別の業績

1 経営からのコメント

第3四半期決算は、渋谷パルコの一時休業や千葉パルコ、大津パルコの閉店の影響などにより減収減益となりましたが、9月から11月の期間では、新店の計画発表に加えて、パルコ業態、ゼロゲート共に新しい店舗を開業するなど、中期経営計画(2017-2021年度)が進捗しました。

その戦術の一つ、「商業不動産プロデュース」では、新規の開発物件として、錦糸町駅前物件を4月に、大丸心齋橋店北館への出店を9月に発表しました。これらを新たに加え、中期経営計画で目標としている開発物件12件のうち8件がすでに決定し開業に向けて動き出しています。さらに11月に新しい屋号の商業施設、「PARCO_ya(パルコヤ)」が上野に開業し好調にスタートしたのに加え、同月京都ゼロゲートが部分開業しました。また、三宮ゼロゲートの新築や12月には原宿ゼロゲートのテナントが決定するなど、新生渋谷パルコをはじめとする各物件の計画は順調に進捗しています。

戦術「ストアブランド進化」のなかでは、ICTを活用した消費者とテナントへのサービスメニューの拡大を掲げています。新しく開業したパルコヤでは、来店者数と年齢・性別を計測するシステムを館内の各ショップへ導入しテナントに提供しているほか、パルコヤと池袋パルコで店内案内とテナントの棚卸補助を行うロボットの実証実験などを行いました。

また、戦術「ソフトコンテンツ拡大」では、全編「動く油絵」で構成し、アニメ賞やゴールデングローブ賞にノミネートされている映画「ゴッホ～最期の手紙～」を買付けて配給するなどコンテンツ力を発揮したほか、2018年冬に吉祥寺パルコにミニシアターを開業することを12月に発表しました。

パルコグループは、パルコの情報発信力と編集力をさらに強化し世界中のお客様が期待する先進的な店づくりを行うとともに新しい時代を先取りした事業戦略を積極的に進め、中期経営計画達成に向けて業務を推進してまいります。今後もパルコグループの活動にご注目ください。

連結決算の概要

第3四半期決算においては、ショッピングセンター事業の閉店影響に伴う「営業収益」の減少などにより減収
「営業利益」、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」(以下、四半期利益)は減益も、計画は達成

- 「営業収益」は、(株)パルコの前年7月に開業した仙台パルコ2や2017年11月に開業したパルコヤによる寄与や、(株)パルコスペースシステムズの工事受注増による貢献などがあったものの、8月末での大津パルコの閉店や前年の渋谷パルコの一時休業、千葉パルコの閉店の影響などにより、減収
- 前年の渋谷パルコ建替え計画に関わる不動産売却の影響などにより「営業利益」、「四半期利益」は減益も、計画を上回り、通期計画は順調に進捗

※2017年度よりIFRSを適用

新規店舗開業計画・閉店

2017	2018	2019	2021
パルコヤ(上野) 2017年11月開業	原宿ゼロゲート 2018年春開業予定	錦糸町駅前計画 2019年春開業予定	大丸心斎橋店北館内(大阪市) 2021年春開業予定
京都ゼロゲート 2017年11月部分開業	三宮ゼロゲート(仮称)(神戸市) 2018年秋開業予定	浦添西海岸計画(沖縄県)※1 2019年夏開業予定	
		新生渋谷パルコ計画 (宇田川町15地区開発計画) 2019年秋開業予定	
<hr/>			
大津パルコ 2017年8月営業終了			

※1 (株)サンエーと(株)パルコとの合併会社である(株)サンエーパルコ(2016年12月設立)が沖縄県で商業施設の運営事業などを行う予定

連結業績

	百万円					
	2017年度	2016年度	増減額	前年同期比	2016年度	2016年度
	3Q累計	3Q累計			(参考)3Q累計	4Q累計
連結第3四半期	IFRS	IFRS			日本基準	IFRS
営業収益(IFRS)/売上高(日本基準)	68,252	69,496	▲1,243	98.2%	199,599	93,780
営業総利益	22,267	23,765	▲1,497	93.7%	33,897	31,302
営業利益	9,660	12,500	▲2,840	77.3%	9,119	14,203
四半期利益	6,507	7,434	▲927	87.5%	5,503	8,795
一株あたり四半期利益	64.14	73.28	▲9.14	87.5%	54.25	86.68
営業キャッシュフロー ※1	18,212	10,883	7,328	-	12,188	-
投資キャッシュフロー ※1	▲9,093	▲9,181	88	-	▲10,448	-
財務キャッシュフロー ※1	▲10,088	▲1,970	▲8,117	-	▲2,012	-
EBITDA ※1、2	16,439	13,815	▲2,624	84.0%	13,111	-
連結第3四半期末 ※3						
総資産	274,620	-	25,814	-	-	248,806
純資産	124,789	-	4,188	-	-	120,600
有利子負債	50,590	-	▲7,571	-	-	58,162

	百万円		
	2017年度3Q累計	増減額	前年同期比
連結セグメント別業績 ※4、5			
ショッピングセンター事業 (パルコ、パルコシンガポール)			
営業収益	38,235	▲2,528	93.8%
セグメント利益	9,465	▲2,568	78.7%
専門店事業 (ヌーヴ・エイ)			
営業収益	15,179	▲14	99.9%
セグメント損失	▲305	▲244	-
総合空間事業 (パルコスペースシステムズ)			
営業収益	16,781	1,420	109.2%
セグメント利益	693	168	132.2%
その他の事業 (パルコデジタルマーケティング、エンタテインメント事業)			
営業収益	4,689	88	101.9%
セグメント損失	▲122	▲141	-
合計			
営業収益	74,886	▲1,033	98.6%
セグメント利益	9,730	▲2,786	77.7%
連結 (事業間での調整後)			
営業収益	68,252	▲1,243	98.2%
セグメント利益	9,660	▲2,840	77.3%

	百万円		
	2017年度3Q累計	増減額	前年同期比
連結主な販売費及び一般管理費			
販売費及び一般管理費計	14,060	360	102.6%
人件費	5,987	▲4	99.9%
借地借家料	2,152	82	104.0%
宣伝費	530	66	114.3%
業務委託費	848	15	101.9%
減価償却費	634	16	102.7%
租税公課	594	149	133.6%

	百万円	
	2017年度3Q累計	増減額
連結主な金融収支、持分法による投資損失		
金融収益計	103	▲27
受取利息	100	▲27
金融費用計 (支払利息)	241	▲34
持分法による投資損失	22	▲309

	百万円		
	2017年度3Q累計	増減額	主な内容
連結主なその他の損益			
その他の収益計	2,204	▲1,402	
受取補償金	1,463	975	渋谷再開発に関する補償金
固定資産売却益	0	▲2,843	前年 渋谷再開発に関する不動産売却
その他	740	465	大津パルコ店舗閉鎖損失引当金戻入など
その他の費用計	751	▲419	
固定資産除却損	429	▲51	パルコ店舗改装
減損損失	240	72	ヌーヴ・エイ店舗減損など
その他	81	▲440	前年 渋谷パルコ建替え計画に関する土地売却など

※1 2016年度4Q(IFRS)の連結キャッシュ・フロー計算書およびEBITDAの値は、会計監査前のため非表示

※2 IFRSにおけるEBITDAは、「営業利益+減価償却費(連結キャッシュ・フロー計算書の減価償却費及び償却費)」で算出

※3 総資産、純資産、有利子負債の増減額は、2016年度4Q(IFRS)との比較値

※4 セグメント利益および損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整

※5 (株)パルコのエンタテインメント事業の業績は、「その他の事業」に含まれる

単体業績

	2017年度		2016年度		2016年度	
	3Q累計	3Q累計	増減額	前年同期比	(参考)3Q累計	2016年度4Q累計
第3四半期	IFRS	IFRS			日本基準	IFRS
営業収益(IFRS)/売上高(日本基準)	42,160	44,578	▲2,417	94.6%	179,289	58,991
営業総利益	13,929	15,421	▲1,492	90.3%	26,208	19,803
営業利益	9,288	10,318	▲1,030	90.0%	8,510	11,338
四半期利益	6,571	6,447	123	101.9%	4,507	7,380
第3四半期末 ※1						
総資産	270,407	-	24,604	-	-	245,802
純資産	123,846	-	4,224	-	-	119,621

	2017年度3Q累計		前年同期比	
	増減額	増減率	増減額	増減率
主な販売費及び一般管理費				
販売費及び一般管理費計	6,281	345	105.8%	
人件費	2,767	101	103.8%	
借地借家料	416	44	111.9%	
宣伝費	247	69	139.0%	
業務委託費	719	▲10	98.5%	
減価償却費	300	4	101.6%	
租税公課	418	105	133.7%	

	2017年度3Q累計		前年同期比	
	増減額	増減率	増減額	増減率
主な金融収支				
金融収益計	389	242		
受取利息	104	▲23		
受取配当金 ※2	284	265		
金融費用計(支払利息)	250	▲29		

	2017年度3Q累計		前年同期比	
	増減額	増減率	増減額	増減率
バルコ 店舗別テナント取扱高 ※3				
札幌バルコ	9,937	98.6%		
仙台バルコ	14,759	115.1%		
池袋バルコ	21,163	104.1%		
渋谷バルコ ※4	828	9.5%		
バルコヤ上野 ※5	686	-		
静岡バルコ	7,770	99.0%		
名古屋バルコ	25,362	90.2%		
広島バルコ	12,162	96.8%		
福岡バルコ	16,274	103.2%		
都心型店舗グループ 9店舗 計	108,945	93.7%		
宇都宮バルコ	2,302	82.4%		
浦和バルコ	18,344	101.0%		
新所沢バルコ	8,058	103.3%		
津田沼バルコ	7,892	104.9%		
ひばりが丘バルコ	6,240	102.6%		
吉祥寺バルコ	7,234	103.3%		
調布バルコ	14,072	101.9%		
松本バルコ	5,531	94.3%		
大津バルコ ※6	2,297	64.4%		
熊本バルコ	3,832	83.2%		
コミュニティ型店舗グループ 10店舗 計	75,809	91.8%		
合計 ※7	184,755	92.9%		
既存店計 ※8	176,269	98.7%		

	2017年度3Q累計		前年同期比		主な内容
	増減額	増減率	増減額	増減率	
主なその他の損益					
その他の収益計	2,197	▲42			
受取補償金	1,463	975	渋谷再開発に関する補償金		
固定資産売却益	0	▲1,465	前年 渋谷再開発に関する不動産売却		
その他	733	447	大津バルコ店舗閉鎖損失引当金戻入など		
その他の費用計	557	▲849			
固定資産除却損	433	▲57	バルコ店舗改装		
減損損失	35	▲2	宇都宮バルコ減損		
その他	88	▲790	前年 渋谷バルコ建替え計画に関する土地売却など		

※1 総資産、純資産の増減額は、2016年度4Q(IFRS)との比較値

※2 子会社からの受取配当金

※3 「テナント取扱高」とは、店舗の総合的な販売力を表示するための、バルコ店舗におけるテナント取扱高の合計値で、前年の値も同じ基準で集計

※4 渋谷バルコ パート1とパート3は2016年8月7日に一時休業

※5 バルコヤ上野は2017年11月4日に開業

※6 大津バルコは2017年8月31日に閉店

※7 合計の前年比の元となる前年値に、千葉バルコ(2016年11月30日閉店)の値を含む

※8 既存店計には、渋谷バルコ パート1とパート3、仙台バルコ2(2016年7月1日開業)、大津バルコ、バルコヤ上野の値を含まない

パルコ店舗営業概況

アイテム別テナント取扱高（既存店）	前年同期比
婦人服	91.2%
紳士服	94.6%
衣料品総合	98.8%
衣料品計	94.0%
靴	92.4%
バッグ	94.4%
装身具	94.6%
化粧品	104.6%
身回品計	96.9%
雑貨計	106.9%
食品	96.0%
飲食	103.3%
その他（サービスほか）	104.8%

買上客数、客単価（既存店）	前年同期比
買上客数	99.2%
客単価	99.5%

百万円

	取扱高	前年同期比	取扱高シェア
--	-----	-------	--------

クレジットカード概況 ※1			
クレジットカード	82,076	100.5%	45.4%
パルコカード	43,034	98.6%	23.8%

改装概況 ※2	
改装区画数	270
内、新規出店区画数	160
改装面積	約33,000㎡
ゾーン取扱高前年同期比	128.7%

月別テナント取扱高対前年同期比推移 ※3	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全店合計	94.0%	94.1%	94.2%	92.6%	88.2%	96.1%
既存店計	98.9%	100.5%	99.5%	99.8%	97.0%	101.2%
	9月	10月	11月			
全店合計	93.8%	88.8%	95.3%			
既存店計	98.4%	93.5%	98.4%			

	札幌パルコ	池袋パルコ	福岡パルコ	名古屋パルコ	既存店計
主な店舗のインバウンドテナント取扱高実績（参考）※4					
海外発行クレジットカード等取扱高前年同期比	110.3%	135.6%	161.7%	247.3%	134.7%
同 各店舗取扱高シェア	11.1%	3.8%	2.6%	1.3%	1.6%
同 各店舗取扱高シェア 前年同期差	+1.1%	+0.9%	+0.9%	+0.8%	+0.4%

※ 既存店計には、渋谷パルコ パート1とパート3、仙台パルコ2、大津パルコ、パルコヤ上野の値を含まない

※1 クレジットカード概況は、渋谷パルコ、仙台パルコ2、大津パルコ、パルコヤ上野の値を含まない

※2 改装概況は、渋谷パルコ、大津パルコ、パルコヤ上野を含まない

※3 月別テナント取扱高対前年同期比推移の既存店計は、前年同月に営業実績のある店(ビル)の合計値

※4 インバウンドテナント取扱高実績の既存店計には、渋谷パルコ、大津パルコ、パルコヤ上野の値を含まない

会社別の業績

	パルコ	ヌーヴ・エイ	パルコスペース システムズ	パルコデジタル マーケティング	パルコ シンガポール
2017年度3Q累計					
営業収益	42,160	15,179	16,781	666	106
営業利益	9,288	▲305	693	71	▲48
四半期利益	6,571	▲206	476	49	▲48
パルコによる所有割合	-	100%	100%	100%	100%

- ・ヌーヴ・エイ
- ・パルコスペースシステムズ
- ・パルコデジタルマーケティング
- ・パルコシンガポール

前年同期より店舗数が減少したことや利益率の高い事業の不振などにより減収減益

内装、電気工事の受注増や計画外の新規案件の受託などにより増収増益

求人事業撤退などにより減収も、前年に獲得した案件の寄与や販管費の効率化などにより増益

日系飲食ゾーンの事業などを推進。ベトナム ホーチミンで商業施設デザインコンサルティングサービスを提供

PARCO
www.parco.co.jp